



新都市大通線



この道路が先導的な役割を果たしている。同地区は、緑化協定や建築協定を行いながら美しい街並みの形成に努めており、この道路が先導的な役割を果たしている。

成にも配慮している。

また、せせらぎと歩道の一部には特産の男鹿石を使用し、地域性豊かな景観形成にも配慮している。

整備にあたっては、緑を豊富に取り入れ、舗石・タイルを使った舗装、デザイン化した街灯の設置、さらに無電柱化や融雪システムの採用など、洗練された未来型居住空間にふさわしいものとした。

また、せせらぎと歩道の一部には特産の男鹿石を使用し、地域性豊かな景観形成にも配慮している。

新都市大通線は、JR秋田駅の南東約七キロに位置する秋田新都市（御所野ニュータウン）のシンボルロードとして整備されたもので、幅員四〇メートルのうち一三・五メートルを車道に、残りを歩道、自転車道、緑地帯、せせらぎ等で構成している。

DATA・BOARD 34



- ① 秋田県秋田市御所野下堤1丁目
- ② 延長1,430m, 幅員40m
- ③ 街灯, 融雪施設など
- ④ 男鹿石, インターロッキングブロック, タイル, 平板ブロックなど